

2026年2月22日(8週目)主日礼拝

「いのちの水の川といのちの木」(黙示 22:1-5)

○イエス様が再臨をする時には、イエス様と共に地上に来て、1000年王国となる。その後、サタンが葬られて新しい天と新しい地に導かれるようになる。

①黙 21:1-4—新しい天と地は悲しみや嘆きが無い場所, ②黙 21:10-24—非常に広い場所, 地球よりも広い純金で出来ている。門は真珠で出来ている。壁はダイヤモンドである。

③黙 22:1-5—命の水が川のように流れていく。命の実と葉っぱによって永遠に生きる。聖書だけがそのような事実を明確に書いている。

1.いのちの水の川	2.いのちの木	3.聖徒の生活
<p>▲いのちの水の川が流れている。</p> <p>1)黙示 22:1 (御使いはまた、私に水晶のように光るいのちの水の川を見せた。それは神と小羊との御座から出て) ・御座に座っておられる御座から水が流れていく。 ・永遠に生きておられるのが、真の神様である。</p> <p>2)エゼ 47:1 (彼は私を神殿の入口に連れ戻した。見ると、水が神殿の敷居の下から東のほうへと流れ出ていた。神殿が東に向いていたからである。その水は祭壇の南、宮の右側の下から流れていた。) ・エゼキエルの預言者がみた天国について書いている。 ・800年のギャップがあるが明確に使徒ヨハネの内容と一致をする。 ・神殿から水が流れ出ている。 ・私達が行く場所は、旧約聖書の中に現れる部分を現わしている。</p> <p>3)創 2:10 (一つの川が、この園を潤すため、エデンから出ており、そこから分かれて、四つの源となっていた。) ・エデンの園から四つの川に分かれている。 - ピション,ギホン,ヒデケル(チグリス),ユーフラテスから出る水である。 ・エデンの園から流れる川から出る水によって生き返ることが出来る。</p> <p>4)エゼ 47:9(この川が流れて行く所はどこでも,そこに群がるあらゆる生物は生き,非常に多くの魚がいるようになる。この水がはいると,その水が良くなるからである。この川がはいる所では,すべてのものが生きる。) ・いのちの水を飲むと生きる事が出来る。 ・水が入る場所には皆が生きる—永遠に生きることが出来る。 ・講壇メッセージが流れる所で、私達は生きることが出来る(癒される)。 ・病がある人は、キリストの御言葉を聞くことが出来るように。 ・本当の癒しはイエスキリストである。イエスキリストが命である。</p> <p>5)黙示 22:17(渇く者は来なさい。いのちの水がほしい者は、それをただで受けなさい。) ・命の水に価値があるからこそ、無償で水を頂くことが出来た。 ・講壇から流れる御言葉によって私たちは生きることが出来る。</p> <p>6)ヨハ 7:37-38 (「だれでも渇いているなら、わたしのもとに来て飲みなさい。わたしを信じる者は、聖書が言っているとおり、その人の心の奥底から、生ける水の川が流れ出るようになる。」) ・御言葉によって私は強くなる。</p> <p>○ヨ 3:6(肉によって生まれた者は肉です。御霊によって生まれた者は霊です) ・水と御霊によって新しく生まれることが出来る。 ・私達は、命溢れて、癒される信仰生活をする事が出来るように。</p>	<p>▲いのちの木について。</p> <p>1)黙示 22:2 (都の大通りの中央を流れていた。川の兩岸には、いのちの木があって、十二種の実がなり、毎月、実ができた。また、その木の葉は諸国の民をいやした。) ・都の大通りの中央を流れていた川の両方にいのちの木があった。 ・木の葉は諸国の民を癒す。</p> <p>2)創 2:9 (神である主は、その土地から、見るからに好ましく食べるのに良いすべての木を生えさせた。園の中央には、いのちの木、それから善悪の知識の木とを生えさせた。) ・エデンの園の木に善と悪の木がある ・いのちの木を食べたら永遠に生きる ・主の約束を破り善悪の実を食べる。</p> <p>3)創 3:22 (神である主は仰せられた。「見よ。人はわれわれのひとりのようになり、善悪を知るようになった。今、彼が、手を伸ばし、いのちの木からも取って食べ、永遠に生きないように。」) ・約束を破り人間が死ぬようになる。</p> <p>4)エゼ 47:12 (その水が聖所から流れ出ているからである。その実は食物となり、その葉は薬となる。) ・川のほとりには、いのちの木がある ・イエスに命があり真の癒しがある。</p> <p>5)黙示 21:4 (彼らの目の涙をすっかりぬぐい取ってください。もはや死もなく、悲しみ、叫び、苦しみもない。なぜなら、以前のものが、もはや過ぎ去ったからである。) ・新しい天と地は死も病気もない。 ・地上の教会で病が癒される。 ・地上でも天国に似た生活をしていく</p>	<p>▲天国に入った聖徒の生活はどのような生活であるか</p> <p>1)礼拝者、仕える—黙 22:3(もはや、のろわれるものは何もない。神と小羊との御座が都の中にあって、そのしもべたちは神に仕え、) ・神と小羊との御座がある。 ・地上の中で礼拝者として歩むように。 ・悪魔を滅ぼして、人間を救いだすのが福音である。 ・私達は、悪魔の奴隷から神様の子どもになった。 ・サタンの為に偶像崇拜をする生活はダメである。</p> <p>○創 3:15—キリストだけが悪魔から私達を救い出す。 ・天国に行く人は、神様に仕えることが出来るように ・人間だけが神様に礼拝することが出来る。</p> <p>2)黙示 22:4 (神の御顔を仰ぎ見る。また、彼らの額には神の名がついている。) ・天国は、いつも実際に神様を見ることが出来る。 ・命のイエス様であり、癒しのイエス様である。 ・私達の身体、財産はイエス様のものである。 ・イエス様が私の主人である。 - 神様に全てを委ねるように。 ・私達は、聖霊によって証印をおされるようになる。 ・私はイエス・キリストのものである。</p> <p>3)黙示 22:5 (もはや夜がない。神である主が彼らを照らされるので、彼らにはともしびの光も太陽の光もいらぬ。彼らは永遠に王である。) ・もはや夜がないので灯の光も太陽の光もいらぬ。 ・悪魔は夜の闇の中で恐れさせる。 ・闇がなくなるから不安、恐れもいらぬ。 ・レムナントが死も何も恐れることはしない。 ・私は悪魔を征服する人になるように。</p> <p>▲結論—黙示 17:14 (この者どもは小羊と戦いますが、小羊は彼らに打ち勝ちます。なぜならば、小羊は主の主、王の王だからです。また彼とともにいる者たちは、召された者、選ばれた者、忠実な者だからです。) ・私達の信仰生活は悪魔と戦うことである。 ・教会で牧師を中心に一つになり悪魔と戦うように。 ・3つの集中の祈りで聖霊に満たされるように。</p>

現場地教会(2026年2月22日～2026年2月28日)

【賛美】「イエスわが王よ」

- 1) イエスわが王を賛美で迎えん 栄光の主の御座を もうけたまえ主よ
私は神のもの ゆえに神にささげん 御心のままにおさめよ 主イエスよ
- 2) イエスわが王よ ここに来られ われが主にささぐ 賛美受けたまえ
われは主のしもべ 主はわれらのきみ 主なるイエス来られ 賛美を受けたまえ

【使徒信条】

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリアより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、よみにくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり、かしこより来たりて、生ける者と死にたる者とを審きたまわん。我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

【メッセージ】 「いのちの水の川といのちの木」(黙示 22:1-5)

【讚美】 401 御国へと目指す聖徒

【祈り】

- ①教会の祈りの課題
※御国イザヤ牧師に聖霊充滿と5つの力が与えられるように。
- ②現場地教会の聖徒の中で欠席された方、問題、病にある方、新しい家族のために。
- ③現場地教会参加者の祈りの課題(集まった聖徒の祈り課題を付箋に記入)のため。

【フォーラム・祈り】

【主の祈り】

天にましますわれらの父よ。ねがわくは、御名をあがめさせたまえ。御国をきたらせたまえ。みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。我らに罪をおかす者を、我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるしたまえ。我らをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。国とちからと栄えとは限りなくなんじのものなればなり。アーメン

祈り文

天の父なる神さま。私たちに新しい天と新しい地、そして神と小羊の御座から流れ出る水晶のように輝く「いのちの水の川」の約束を与えてくださり、心から感謝いたします。

イエス様、あなたは「渴いている者は、わたしのところに来て飲みなさい」と招いてくださいました。どうか今、私たちの心と体に、あなたの御言葉と聖霊といういのちの水を豊かに注いでください。

いのちの水が流れ込むところのすべてのものが生き返り、癒やされるように、私たちの霊と魂、そして肉体のあらゆる病や痛みを完全に癒やしてください。また、「いのちの木」の葉が諸国の民を癒やし、主の尽きない命で私たちを満たしてください。

私たちがこの地上にあっても、過去の偶像やこの世の価値観に縛られることなく、ただあなただけを礼拝し、仕える者とならせてください。

私たちの体も、時間も、すべてはあなたのものです。額にあなたの御名が記されている神の子として、あなたにお委ねいたします。

「主の主、王の王」であるイエス様が共におられ、悪魔の偽り、病に対する恐れ、不安から完全に勝利させてください。

今週も私が王のようにすべての困難を打ち破り、神の国をこの地上で味わうことができますように。すべての暗闇と問題が、イエス・キリストの御名によって打ち砕かれよ。

私たちの救い主、尊きイエス・キリストの御名によってお祈りいたします。アーメン。

(お知らせ)

- ・4月1日～3日 日本レムナント大会／3月30日～31日 リーダー修練会
- ・日本神学校神学科 新年度新入生を募集しています。

福音宣教教会

主管牧師：御国イザヤ

名古屋市中区栄5丁目23-8 / tel:052-238-6003

主日(日曜)1部礼拝 7:00 / 2部礼拝 10:00 / 3部礼拝 12:00